

毎月第3日曜日は「家庭の日」

『親子の、地域のふれあい』を大切にしていますか？

碧南市は各地区の青少年育成地区推進委員会を中心に、親子のふれあい行事、体験活動を計画しています。
<各地区ではこんな行事を計画・実施しています。みなさんも参加しませんか？そして、親子の絆を深めませんか？>

西端地区

- 4月21日 蓮如ウォーク
5月18日 マリンスポーツフェスタに協力
8月3日 元気ッスへきなんに参加
8月13・14日 愛のパトロール
9月8日 親子ふれあい食品サンプル作り
9月29日 親子地引綱&バーベキュー
11月17日 公民館まつり
12月14日 きらきらウォーク愛のパトロール
12月31日 年末年始愛のパトロール



西端 蓮如ウォーク

鷺塚地区

- 5月19日 春のうきうき社会見学
6月30日 昔のあそびあれこれ
7月25日~8月31日 夏休み愛のパトロール
8月3日 元気ッスへきなんに参加
9月1日 ペタボード大会
11月3日 ふれあいレクリエーション大会
11月10日 花いっぱい運動
12月14日 きらきらウォーク愛のパトロール
12月31日 年末年始愛のパトロール
1月19日 ふれあいもちつき大会



鷺塚 昔のあそびあれこれ

大浜地区

- 6月2日 わくわくクッキング
7月21日 わくわく親子ふれあいバスの旅
8月3日 元気ッスへきなんに参加
8月13・14日 愛のパトロール
8月17日 青少年ふれあいコンサート
9月8日 わくわくオリンピック
10月20日 てらまちウォーキングパトロール
11月9日 青少年ふれあい浜っ子庵
11月17日 クリンピー参加
12月8日 わくわくクリスマス会
12月14日 きらきらウォーク愛のパトロール
12月31日 年末年始愛のパトロール
1月26日 わくわくもちつき会



大浜 わくわくクッキング

日進地区

- 5月25日 日進小・地区合同運動会
6月2日 春の花植え
8月3日 元気ッスへきなんに参加
8月13・14日 愛のパトロール
8月24日 ふれあいデイキャンプ
8月30日~9月1日 早朝ラジオ体操
11月17日 秋の花植え
12月1日 公民館まつり
12月14日 きらきらウォーク愛のパトロール
12月31日 年末年始愛のパトロール
1月28日~31日 防火夜回り・愛のパトロール



日進 ふれあいデイキャンプ

新川地区

- 5月19日 クリーン大作戦
8月3日 元気ッスへきなんに参加
8月18日 夏休み親子クッキング
10月20日 公民館まつり
11月3日 親子バスハイキング
12月14日 きらきらウォーク愛のパトロール
1月11日 防火夜回り



棚尾 ふれあい運動会

中央地区

- 5月18日 マリンスポーツフェスタに参加
7月19日 愛のパトロール
7月27日 親子ふれあいバスツアー
8月3日 元気ッスへきなんに参加
9月1日 三世代ふれあいペタボード大会
11月3日 公民館まつり・子どもコーナー
12月31日 年末年始愛のパトロール
1月19日 ふれあい親子うどんづくり
2月2日 ふれあい子どもクッキング
3月6日 愛のパトロール
3月15日 ポラのつどい

棚尾地区

- 6月29日 棚尾ふれあい運動会
7月14日 子ども会夏まつり
8月3日 元気ッスへきなんに参加
8月14・15日 愛のパトロール
8月18日 なつのおもしろフェスティバル
11月17日 早朝ウォーキングとクリンピー
12月1日 もちつき大会
12月7日 協力一致長縄とび大会
12月15日 子ども会クリスマス会
1月18・19日 公民館まつり
3月1日 子ども会お別れ会

碧南市青少年育成市民会議だより

ふれあい

編集発行
碧南市青少年育成市民会議
碧南市源氏神明町4
TEL (0566) 42-3511



碧南市青少年育成モデル地区 青少年育成西端地区推進委員会

広げよう地域の輪 育もう豊かな心

令和元年度の碧南市青少年育成モデル地区は西端地区です。
西端地区は、西端小学校児童と西端中学校生徒が通い、登下校時には地域の方々に温かく見守っていただいています。
青少年育成西端地区推進委員会は、地区正副幹事をはじめ各団体の代表者、学校関係者等総勢29名で組織しています。
地域へのふれあいの輪を広げ、笑顔のあふれる青少年の健やかな成長を願って、4名の青少年育成推進員を中心にさまざまな行事を行っています。

《春の蓮如ウォーク》 4/21(日)

恒例の西端「春の蓮如ウォーク」が4月21日(日)に開催されました。
多数の西端中学校の生徒さんがボランティアスタッフとして、ウォークラリー参加者への缶バッジの作成・受付や歴史クイズ、スーパーボールすくい、輪投げなど一生懸命に、また楽しんで手伝ってくれました。
下の写真は、応仁寺で缶バッジの作成と受付を手伝ってくれた様子です。



《親子ふれあい食品サンプルづくり体験》 9/8(日)

TVチャンピオンで優勝した竹内繁春氏を講師に招いて、フルーツパフェのサンプルづくり体験を行いました。
初めての企画でスタッフ一同、大変緊張しました。



- ◎今後の予定
11月17日(日) 公民館まつり
12月14日(土) きらきらウォーク愛のパトロール
12月31日(火) 年末年始愛のパトロール
2月9日(日) 区民ふれあい長縄とび大会

子どもの無限の可能性を引き出すために

碧南市小中学校生徒主事・主任会
奥谷和人

「今の時代の子は…」そういう類の嘆きを耳にすることがある。今の時代の子を育てたのは、間違いなく私たち大人である。

「子どもをどういった大人に育てたいのか。」我々大人が今一度考える必要がある。優しく流すように接することは楽である。ほめて育てることは有効である。

しかし、時に限界まで追い込むことも、子どもの無限の可能性を引き出すためには必要ではないか。子どもたちの様子を見極めながら叱咤激励し、社会で活躍できる人間に必要な強さも身に付けさせねばならない。子どもの本当の幸せについて考えるからこそ、そう思うのである。

大人が変われば子どもも変わる。大人が子どもの将来に責任をもつ。

中央中学校では、生徒が主体的に活動できる場面を設け、途中で投げ出すことなく責任をもって最後までやりきる経験を積ませることを心がけている。日々の生活の中で成長を積み重ね、中央中学校を巣立ってほしい。そして、碧南市を、愛知県を引っ張っていける人に成長してほしいと願っている。



子どもの表情からパワーをもらう

主任児童委員
生田靖子

地域の小学校で読み聞かせボランティアをしています。ママ友に誘われて始めてから15年も続いているのは、気負わず「楽しい」活動だからでしょうか。

朝の15分、1年生から6年生の教室で、各々が好きな本を読み聞かせて回ります。メンバーは、〇〇君のお母さん、地域のおばちゃん、お寺の和尚さん、そして校長先生が飛び入り参加されることもあります。

子どもたちへの叱り方を考える

碧南市保育所父母の会
稲吉美香

誰でも「叱られる」のは嫌なものです。叱る方もいい気はしません…。

春先に「心に届くコミュニケーション 叱り方・伝え方」をテーマとした講演会があり、聴講させていただきました。

その講演会では、「怒ることはダメではない！怒る必要のあること、無いことの線引きができるようにし、それをうまく伝えられるように」と述べておられました。

2人の娘がいる私は、この言葉を聞き、ハッ！とさせられました。子どもたちと同じ目線に立って考えてあげることができず、私の都合に合わせて怒鳴り散らしているだけだなと…。

親である大人の私がまず冷静になり、感情的にならず、「次からはこうして欲しいな！」「お母さんは悲しいな…」などといった伝え方をすべきだとアドバイスをいただきました。

子どもは好奇心旺盛で、大人では考えられないことをします。その一つ一つの行動に、イライラしてしまうこともあります。しかし、親として成長させてくれるヒントにもなります。頭ごなしに叱るのではなく、一呼吸おいて、子どもたちの成長につながる叱り方ができる親・大人になれたらと思います。

本を広げると、クラスのお喋りがスーッと消えていきます。本に引き込まれていく子ども達のまっすぐな眼差しを見る時、子ども達からパワーをもらっているなど感じる瞬間です。

「そういうことねー！」「面白かったー！」生の感想もあれば、買物先で“あっ！”と手を振ってくれる子、心がほっこりニンマリしてしまいます。

各小学校に読み聞かせボランティアさんがみえます。子どもが楽しいことって？面白いことって？とアンテナを張っている方がたくさんみえます。あなたも子どもの生き生きした顔を思い浮かべながら、思いをはせてみませんか？

青少年育成市民会議の主な活動

青少年育成市民会議では、市民総ぐるみで青少年の健全育成が図れるように啓発活動をし、親と子のふれあいや地域のおとなと子どものふれあいに焦点をあて、活動を進めています。

青少年とともにすすむ夏の運動

強調月間 7月1日～8月31日

県の推進する「青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動」と連携し、学校や保護司、民生委員の方々とともに「非行の芽 早めにつもう みな我が子」をスローガンに「夏の運動」を展開しました。

- 元気ッス！へきなんでの啓発活動を実施
- 夏休み期間中における児童・生徒への生活指導
- 青少年の非行防止と事故防止のためのパトロール
- 夏の地区盆踊りでのパトロール
- スポーツ大会や野外活動

青少年によい本をすすめる運動

～育てよう 豊かな心 読書から～

【強調月間】10月1日～10月31日

読書好きな子は、読書好きの家庭から

良い本との出会いは、心を動かし、受身ではなく自らのこととしてさまざまな内容に向き合うことで、心の幅が広がり思考力が育ちます。

絵本、読み聞かせ等、子どもの実態に合わせ、本との出会いの機会、読書環境を大切にしましょう。

「親子キャッチ575」

【募集期間】8月1日～9月1日

【表彰式】11月9日(出)

「家族の絆」「地域の絆」「命の大切さ」「人への思いやり」をテーマに親子で川柳にして、気持ちを伝え合う事業を行っています。

毎年4,500点ほどの作品が集まります。ウィットのきいた親子のやりとりが34文字の中に表現されています。

その他の主な活動

- 機関誌「ふれあい」の発行 (10月、3月)
- 元気ッス！へきなん、きらきらウォークでの啓発活動 (8月、12月)
- 青少年とともにすすむ冬の運動 (12月1日～1月10日)
- 「家庭の日」運動の実施 強調月間 (2月1日～2月28日)
- 毎月第3日曜日の「家庭の日」啓発推進
- 「家庭の日」啓發文 広報へきなん毎月1日号への掲載

元気ッス！へきなん 青少年育成チャレンジショップ

8/3(土)

8月3日(土)「元気ッス！へきなん」で市内7地区の青少年育成推進員が協力して中学生ボランティアとともに「青少年育成チャレンジショップ」を行いました。

昨年は台風接近のため、「元気ッス！へきなん」が中止となり十分な活動ができませんでした。

今年は梅雨明け直後の猛暑の中での開催となりました。7種類のシロップに加えトッピングフリーなど激安の「かき氷」を展開しました。

「スーパーボールすくい」や「さいころゲーム」にも多くの子どもたちが参加し、親子のふれあい、地域とのふれあいの場となりました。

親子で楽しそうにゲームに参加する姿はとても微笑ましい様子で、親子の絆が意識されるものでした。

また、各地区の青少年育成活動をPRしたり、青少年育成市民会議の広報・啓発部会の方々が、啓発物品であるうちわを配りながら、青少年とともにすすむ夏の運動を展開しました。

